



東山通信 10月号

京都市立東山総合支援学校
令和6年10月1日
校長 井尻 滋明

今年は京都市の猛暑日が観測史上初の50日を超えるなど、9月に入っても残暑が厳しい日が続きましたが、ようやく朝晩は涼しさを感じられるようになってきました。しかしあまだ日中は暑く感じる日も多いです。季節の移り変わりの時期は体調を崩しやすいです。食事、休養、睡眠などしっかりと、体調管理をしっかりとていきましょう。

10月7日(月)から後期の授業が始まります。前期同様、日々の授業や実習等を一生懸命に取り組み、自分自身の課題達成を目指してください。

1年 1組 食品 2組 養正 3組 コミュニティ 4組 東山

2年 1組 東山 2組 コミュニティ 3組 養正 4組 食品

【令和6年度 東山祭スクールフェスティバル】

9月13日(金)に「令和6年度 東山祭スクールフェスティバル」を実施しました。

今年度のテーマは「～enable～ 可能性は無限大」でした。

午前中の各サービス発表では、各サービスとも練習を積み重ね、工夫を凝らしていました。生徒たちは堂々と発表に取り組み、日頃の学習の成果を見せていました。

午後からは各学年や部活動の取組を体育館で発表をしました。今年度は初めて有志発表もありました。どのグループ・学年とも、練習の成果を発揮し、素晴らしいものでした。



【秋の行事】

9月8日には、全京都障害者陸上大会があり29名が参加しました。10月26日(土)からは全国障害者スポーツ大会が佐賀県で行われ、本校からは4名の生徒が参加予定です。

また、10月6日(日)は『修道区民体育祭』(5日(土)前日準備)、10月19日(土)は『修道ふくしま祭り』、11月24日(日)は『修道まつり』が本校で開催されます。本校からサービスごとにそれぞれの行事に参加します。

